

桜並木学園並木中学校便り

令和6年度

# 並木クオリティ

1月号

自主・創造・協和

令和7年1月28日

## 宇宙飛行士 諏訪理さんからのメッセージ

宇宙飛行士の諏訪理さんが、宇宙飛行士の訓練のため、昨年10月末にアメリカへ出発しました。出発直前に、並木中生へ向けてメッセージをいただきましたので紹介します。

The dream of yesterday is the hope of today and the reality of tomorrow.

昨日の夢は今日の希望であり、明日の現実である。



校長室より

## 笑顔大切に！粘り強く頑張っていこう！

2025年、新しい年を迎えました。今年もよろしくお祈りします。

冬休みにはリフレッシュをして新たな気持ちをもつことができましたと思います。

新年を朗らかに笑顔で迎えられたことと思いますが、世界では紛争が続く中で新年を迎えた人、能登では復興途上で新年を迎えた人、また自然災害や悲惨な事故で涙を流す人たちなど、混沌とした状況があります。そのような中で、プロ野球の福岡ソフトバンク・フォークスの王貞治球団会長の「人生はマル」という言葉に出会いました。王貞治さんは世界の本塁打（ホームラン）王です。現役時代は幾多のスランプに見舞われ、苦しんで見いだした人生の真理が「マル」の理論だったそうです。打てなくて辛いときも永遠には続かない。それは例えば時計の針がたまたま一番下の6時の位置にさしかかっただけのことで、必ず7時や10時と頂上の方へ向かっていく。そう思えば辛いことも辛抱できたそうです。必死に努力を重ねたうえで行き着いた「マル理論」ですが、並木中の皆さんも「失敗を恐れず挑戦する」「自主・創造・協和を意識した生活をする」ことを一生懸命に続けていけば、それが自信につながります。たとえ辛いことや壁にぶつかっても「マル理論」の考え方で壁を乗り越えることができます。今年も、楽しいから進んでやるという気持ちを大切に小さな目標を一つ一つ達成し、自己実現に努めてほしいと思います。

さて、9年生は、卒業後の進路を決定する高校入試に臨みます。すでに入試を終えた生徒もいます。また、今月の私立高校入試に始まり、高校入試はこれからが本番です。部活動の大会に例えると、入試は個人戦ですが、入試に向かう体制は団体戦です。9年生がこれまでに学級や学年、学校行事、また部活動等で培った力を発揮して頑張ってください。必ず、笑顔で迎える春がやってきます。

7・8年生は、授業と部活動、自分自身の校外活動にしっかりと取り組めるよう学校生活のリズムを整え、学年末のまとめをしてほしいと思います。また、7年生はスキー宿泊学習へ向けた事前の学習を十分にを行い、健康面・安全面の対策をして充実した体験学習になるよう頑張ってください。8年生は9年生から引き継いだ力を発揮して、今後の学校行事の準備・運営に取り組んでください。そして7年生は中堅学年として、8年生は最高学年としての自覚と責任をもてるようにしてほしいと思います。

これからの3か月間も、「失敗を恐れず挑戦する」「自主・創造・協和を意識した生活をする」ことを心がけ、生徒同士、また生徒と先生とで協力し、よりよい並木中学校をつくっていくことを期待します。

14日間の冬休みが終わり、久しぶりの学校生活で不安や悩みを抱えている生徒がいるかもしれません。一人で抱え込まないで、並木中の先生に相談してください。先生方はいつも並木中生のことを思っていますので頼りにしてほしいと思います。

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動へのご理解とご協力に感謝申し上げます。本年も生徒の健全な成長へ向けて、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 【生徒会長あいさつ】

1月8日(水)冬休み明け登校初日に生徒会長が全校生徒へあいさつをしました。立会演説会での公約の実現へ向け優先順位を付けて活動していくこと、生徒会の活動状況を積極的に情報発信していくことを伝えました。そして、全校生徒が並木中学校の変化を感じてよりよい学校生活ができるようにしていきたいと意気込みを述べました。また、生徒会役員の発想力、行動力などのよさを活かして企画運営に努めていきたいと抱負を話しました。



## 【私立高校入試に臨んで】

1月9日(木)から私立高校入試が始まりました。9年生は緊張と不安を抱えながら受験に臨みました。受験を終えた生徒から感想を聞きました。7、8年生は先輩の経験を参考にしてほしいと思います。

- ・海外の学校から日本の学校へ転学して、勉強のギャップを埋めるのに苦労した。自分で強い意思をもって頑張り、受験できたことがよかった。後輩へ、毎日少しでもいいから努力して昨日の自分より成長できるように頑張ってもらいたい。
- ・推薦入試を受験するため、面接の練習を頑張った。自分の考えを伝えるために、社会の事情など世の中のことに対応できるよう対策した。悔いを残したくなかったから、日々の生活を頑張った。後輩へ、日々の過ごし方をしっかりとしていけば、きっといい流れが来るので頑張ってもらいたい。
- ・県立高校志望だったが、私立高校の一番上位のコースでの合格を目指して受験した。周りの人から難しいから無理だと言われたが、そのことで「絶対に合格する」というやる気をもった。塾の自習室や図書館で勉強に集中した。結果を受け感極まりやってきたことが報われた。後輩へ、自分に甘えず、努力は報われる、ちゃんと自分に帰ってくることを自覚して目標に向かって頑張ってもらいたい。



## 【学力診断テスト】

1月15日(木)、16日(金)に基礎的・基本的な知識・技能の習得とそれらを活用する学習活動を充実させ、学習意欲や思考力、判断力、表現力等を育成し確かな学力の向上を図ることをねらいとして県学力診断のためのテストを実施しました。また、児童生徒の学力の実態を指導年度内に把握し、指導方法等の改善や補充指導を通して、学力の定着を図るとともに、指導方法の改善に努めていきます。生徒はテスト前の学習にしっかりと取り組みテストに臨みました。

## 【スキー宿泊学習出発式】

1月21日(火)7年生が実行委員会を中心にスキー宿泊学習の出発式を行いました。スローガンは「雪月風花」～最高の思い出と学びを育もう～です。実行委員長が、スキー学習を充実させながら、ホテル内での企画も楽しんでほしい、学年の友達、インストラクター、お世話になる方々との交流も大切にしてほしいとあいさつしました。また、マナーや礼儀を忘れず感謝の気持ちをもって2泊3日を全力で楽しみましようと呼びかけました。



## 【スキー宿泊学習】

1月22日(水)から24日(金)まで、7年生がスキー宿泊学習に行ってきました。初級コースから上級コースの10班を編制してスキー講習をしました。2泊3日の講習で全員がリフトに乗り、スキーを体験することができました。初めての生徒も粘り強くスキーに取り組み楽しさを味わうことができました。以下、生徒の感想を紹介します。



今回のスキー宿泊学習では、様々な人との交流がありました。初めて接するインストラクターさんやホテルの方々、深く接したことがない他学級の仲間、このような関わりを通してマナーをもった態度や迷惑をかけない態度、仲の深め方を知ることができました。多くの人がいる中で、自分が何をすればよいかを考えて実行に移す力も身に付きました。全員が参加できて、みんなが楽しそうに笑っていたことが、スキー宿泊学習の一番の思い出です。

### 2月の予定

- 4日(火)9年実力テスト
- 6日(木)県立高校入試出願期間～10日(月)
- 11日(火)建国記念の日
- 12日(水)PTA防災学習会(午後)
- 15日(土)PTA運営委員会
- 17日(月)県立高校入試志願先変更期間～18日(火)
- 18日(火)学年末テスト前部活動停止～21日(金)
- 20日(木)7、8年学年末テスト(5科)
- 21日(金)7、8年学年末テスト(技能教科)
- 23日(日)天皇誕生日
- 24日(月)振替休日
- 26日(水)学年末PTA(8年)
- 27日(木)県立高校入試学力検査
- 28日(金)県立高校入試特色選抜等

### 3月の予定

- 4日(火)学年末PTA(7年)
- 5日(水)卒業式予行 巣立ちの会
- 7日(金)県立高校入試追検査(9年4時間授業)  
7、8年生5時間授業(部活動なし)
- 10日(月)県立高校入試追検査(9年4時間授業)  
7、8年生45分6時間授業
- 11日(火)第46回卒業式
- 12日(水)県立高校入試合格者の発表
- 13日(木)県立高校入試2次募集出願期間～14日(金)
- 17日(月)県立高校入試2次検査
- 19日(水)県立入試2次合格者の発表
- 20日(木)春分の日
- 24日(月)令和6年度修了式
- 25日(火)学年末・始め休業日～4月7日(月)
- 31日(月)離任式